

**平成26年度府民公募型整備事業
第2回事業委員会（山城南地域）結果報告**

日時 平成26年11月5日(水) 15:40～16:20
 場所 田辺総合庁舎 大会議室
 委員 京都大学大学院地球環境学堂准教授 深町加津枝（座長）
 立命館大学政策科学部准教授 桜井政成（副座長）
 木津川市市長公室長 尾崎直利（代理：総務課庶務係長 平野多喜夫）
 笠置町企画観光課長 山本和宏
 和束町総務課長 中嶋浩喜
 精華町総務部長 大植辰治（代理：総務課課長補佐 木村健司）
 南山城村総務課長 山村幸裕
 山城広域振興局企画総務部長 山口 隆
 山城広域振興局建設部長 島田智雄
 警察本部交通部交通規制課長 宮路正美

1 府民提案型事業

提案件数 51件

第1回委員会において府民提案型事業28件の提案について意見聴取を行っており、残り23件について意見聴取。

委員会意見として「技術審査結果どおり」とすることを確認。

（単位：件数）

	技術審査済件数	事業実施する (他事業実施を含む)	
		事業実施する (他事業実施を含む)	実施しない
警察本部所管	23	7	16
計	23	7	16

※ 今回で今年度提案案件は全て事業委員会において意見聴取終了

<委員の主な意見等>

- ・信号機を設置しない理由として、「交通量的に必要性が低い」というものが多いが、基準はどうなっているか。
 → 警察庁の指針では、ピーク時1時間の交通量が主道路300台以上とされているが、道路構造令では、ピーク時1時間の交通量が全方向で1,000台以下であれば、一時停止規制で対応可能とされており、それ以外にも見通し等を含めて総合的に判断している。
- ・整理番号19 30km/hの速度規制について、道路改良が必要なため現状では実施しないとのことであるが、現状では物理的に速度が出せないため規制不要としたらどうか。

2 市町村協働型事業報告

	報告件数	結果
		結果
警察本部所管	1	本事業で実施する旨の報告を了承